

—地域コミュニティが自治を築く—

# まちづくり協議会



平成29年12月末までに37地区  
でまちづくり協議会が設立され、地  
域の課題解決のため、活動していま  
す。



みんなの森  
GIFU MEDIA COSMOS

市民活動交流センター

# まちづくり協議会

## ●「まちづくり」って な～に？

市民の皆さんの生活に関わる様々な分野において、地域などをより良いものにするための取り組み。

- ・市が行うまちづくり  
道路や公園の整備  
教育や福祉など総合行政の推進
- ・市民の皆さんが主体的に行うまちづくり  
健康づくりやごみ減量  
美化運動や資源分別回収への参加など



## ●なぜ今、「まちづくり」が大切ななの？

### 地域の課題

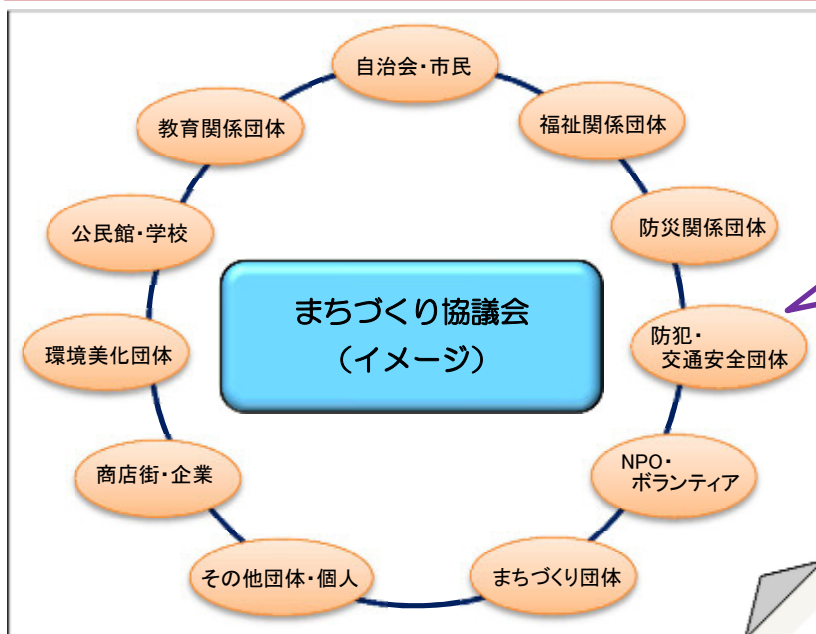
- ・少子高齢化・人口減少  
・価値観の多様化 → 町内同士のつながりの充実
- ・震災や防災、防犯への備え → 地域の連携・助け合い
- ・参加者の固定化  
・事業のマンネリ化 → 地域の活動の継続
- ・各種団体の事業の重複 → 情報の共有・相互理解

### 地域課題の解決に向けて

地域に暮らし地域を愛する皆さんが、お互いの理解を深め協力して地域課題の解決を図ることが求められています。



## ●まちづくり協議会とは



まちづくり協議会とは自治会連合会を中心として、各種団体やボランティア有志などで構成される話し合いの場、活動組織です！



## ●まちづくり協議会は、どんな活動をするの？

- 地域の課題、地域の特性・資源を見つけ、活動の展開方法を話し合う  
(活動の見直し、企画運営の工夫)
- お互いが情報を交換し合う場の設定
- 必要に応じて、共通テーマごとに専門部会を設置し、より深い話し合いを行う
- 幅広い年齢層の住民とより多くの参加が得られるようにアイデアを出し合う
- 広報紙やチラシを作成し、地域への情報発信を行う



## ●まちづくり協議会ができると、何が変わるの？

### ①地域の未来を話し合う機会をつくる

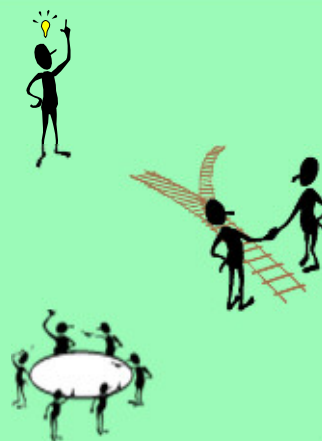
「地域をこうしたい」という夢のある話をするこ  
 ことでやらされ仕事ではなく、何のための活動か再確認できる

### ②後継者をつくり、組織をつなぐ

若者や女性、新住民など新しい人に、ゆるやかに活躍の  
 チャンスを与えて、活動の後継者育成につなげる

### ③協議を常設にして、活動をしやすいにする

各団体から活動提案や呼びかけ、お願いをするときに、  
 「いつ、どこで話し合えるのか」がわかりやすくなる



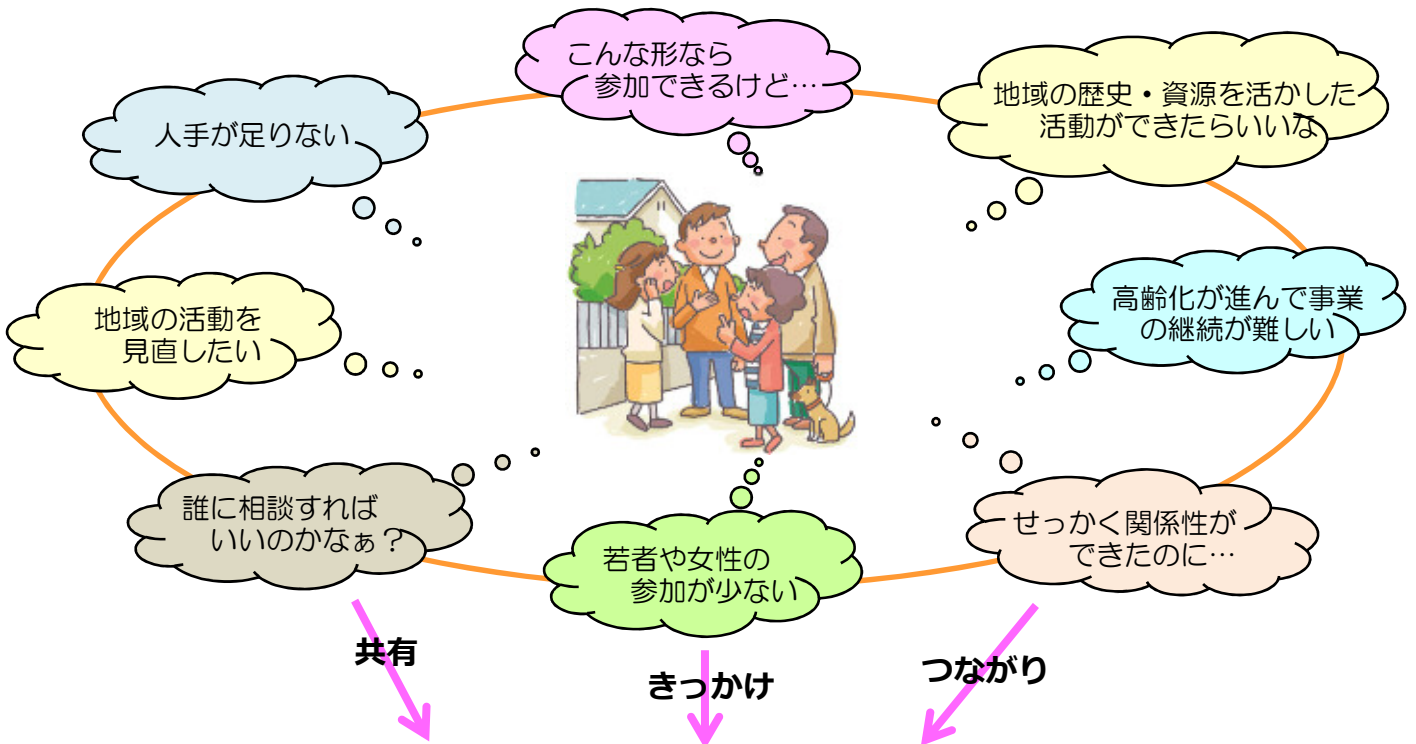
## ●まちづくり協議会の役割って？

自治会の役割	まちづくり協議会の役割
環境美化活動 ・ゴミゼロ運動      ・資源分別回収 ・ごみステーションの設置、管理 ・ごみ出しルールやマナーの徹底 ・アダプト・プログラム      など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体間などの橋渡し、連絡、調整が重要な役割</li> <li>・既存活動のより効率的、効果的な展開や新たなまちづくり活動を検討</li> <li>・地域の課題、特性を考慮し、取り組む事業を整理</li> <li>・地域のまちづくりに関わる人材の育成</li> <li>・まちづくりに関する情報の発信</li> </ul>
防犯・防災活動 ・自主防災隊の運営、防災訓練や非常用資材の準備 ・子どもの見守り活動や夜間パトロールの実施 ・街路灯の設置や管理      など	
イベント等の開催 ・敬老会の開催 ・新成人を祝い励ます会の開催      など	
文化・レクリエーション活動 ・運動会の開催      ・文化祭の開催      など	



「まちづくり協議会」の設立によって、自治会連合会や各種団体の役割が変わるものではなく、地域の連携強化を図ることが可能となり、より地域の特性を活かした事業展開が期待できます。

# ●まちづくりの芽



# ●まちづくり協議会への支援(段階別の支援制度)

ステップ1

## ■まちづくり活動の話し合いの場などへの講師派遣支援

- ・地域の各種団体の連携による「まちづくり」のあり方等を話し合う場、勉強会、研修会等に地域コーディネーター、講師を派遣

意見交換会の事例



地域の自治会や各種団体等が集まり  
これからのまちづくりについて議論

ファシリテーター（進行役）が  
住民の議論を活発にするよう支援



ステップ2

## ■まちづくり協議会の設置・運営支援（初年度）

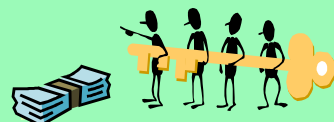
- ・協議会運営費 10万円（事業費の2/3以内）
- ・事務局人件費、広報紙の発行含む



ステップ3

## ■まちづくり協議会の活動（次年度以降）

- ・協議会運営費、事業費 30万円（事業費の2/3以内）
- ・地域と行政の協働を明確にしたまちづくりの推進



# まちづくり協議会設置状況

(H29.12.31現在)

地区名	協議会名称	主な事業内容 (H29年度)
1 京町	京まちづくりの会 (設立 H16.5.31)	・「ご近所見守りチーム」の運営 ・ふれあい市場の開催 ・オレオレ詐欺等の防止啓発活動 ・「京まち歴史散歩」の普及
2 岩野田北	岩野田北まちづくり協議会 (設立 H16.10.2)	・春秋のウォーキングの開催 ・子どもの見守り活動「STEP 隊」 ・川と地域を考える鳥羽川再生プロジェクトの開催
3 白山	響明るい白山まちづくりの会 (設立 H17.1.7)	・響白山夏まつりの開催 ・青色回転灯防犯パトロールの実施 ・地域安全安心ステーション活動 (駐輪場点検)
4 西郷	水と親しむ西郷まちづくり推進 協議会 (設立 H17.4.19)	・ホテル生態系環境の整備 ・ホテルまつりの開催 ・ふれあいさんぽみち及び水路(ビオトープ)の清掃維持管理
5 芥見南	芥見南・安心・安全なまちづくり 委員会 (設立 H17.7.25)	・地域花いっぱい運動等環境美化活動 ・芥見南みんなの祭の開催 ・登下校時の児童、生徒及び災害弱者の見守り活動
6 鷺山	鷺山まちづくり協議会 (設立 H17.8.30)	・鷺山夏祭り大会の開催 ・地域みまもり活動の推進 ・校区ポータルサイトの運営管理
7 芥見東	芥見東まちづくり協議会 (設立 H19.1.26)	・大洞硯石池及び蓮田における里山づくり活動への協力 ・各種イベントの開催 ・コミュニティバスの利用促進
8 鏡島	鏡島まちづくり協議会 (設立 H19.7.1)	・虻夙揚げ大会の開催 ・鏡島太鼓の継承事業 ・青色回転灯車両による防犯パトロールの実施
9 日置江	日置江地域まちづくり協議会 (設立 H20.6.18)	・碧江灯籠まつりの開催 ・コミュニティバスの利用促進 ・青色回転灯車両による防犯パトロールの実施
10 三里	三里まちづくり協議会 (設立 H20.6.20)	・青色回転灯車両による防犯パトロールの実施 ・夏まつり及び餅つき大会 (文化祭と協働) の開催
11 則武	則武まちづくり協議会 (設立 H20.12.6)	・則武夏まつりの開催 ・地域ボランティア活動の表彰 ・地域美化活動の実施
12 本荘	本荘まちづくり協議会 (設立 H21.5.15)	・地域防災ネットワークの構築 (GIS システム) ・本荘ふれあい夏まつりの開催
13 合渡	合渡まちづくり協議会 (設立 H22.5.30)	・子ども見守り活動 ・地域美化活動の実施 ・祭いこまい中山道河渡宿の協力 ・凧あげ大会の開催
14 芥見	芥見まちづくり協議会 (設立 H22.10.16)	・青色回転灯車両による安全パトロールの実施 ・「まちづくりの夢」コンクール ・助け合い・支えあいネットワーク作り
15 三輪南	三輪南まちづくり協議会 (設立 H23.6.25)	・健康増進の推進 ・防災対策の整備 ・三世代交流イベント運営 ・安全・安心のまちづくりの推進「くらしの安全サミット」
16 日野	日野まちづくり協議会 (設立 H24.7.22)	・夢づくりふれあい事業の共催 ・見守り活動 ・青色回転灯車両による安全パトロール ・夏まつりの共催
17 茜部	茜部まちづくり協議会 (設立 H24.7.29)	・茜部あんどん祭りの開催 ・コミュニティバスの運営 ・青色回転灯車両による安全パトロールの実施
18 島	島まちづくり協議会 (設立 H24.8.8)	・防犯・環境パトロールの実施 ・島まちバザーの開催 ・ふれあいウォーキング ・「島まち歴史探訪」
19 本郷	本郷まちづくり協議会 (設立 H25.6.20)	・ふるさと夏祭の開催 ・歩け歩け大会の開催 ・あんぜんあんしんなまちづくり活動の計画
20 黒野	黒野まちづくり協議会 (設立 H25.10.30)	・高齢者見守りネットワークの推進 ・三世代交流事業への協力 ・1,000人ラジオ体操の開催 ・黒野探訪(歴史めぐり、水害探訪等)
21 長良東	長良東まちづくり協議会 (設立 H25.12.6)	・健康まつりの開催 ・公園花壇管理等への協力 ・ふるさとマップづくり
22 明德	明德まちづくり協議会 (設立 H26.12.19)	・ぎふまつり曳山への協力 ・餅つき大会の実施 ・自転車安全運転講習会の開催
23 藍川	藍川まちづくり協議会 (設立 H27.1.16)	・藍川夏まつりの開催 ・地域清掃活動への協賛 ・青色回転灯車両による安全パトロールの実施
24 三輪北	三輪北まちづくり協議会 (設立 H27.2.2)	・夏祭りの共催 ・健幸ウォークの実施 ・文化祭・ふれあい広場の共催
25 常磐	ときわまちづくり協議会 (設立 H27.2.10)	・ときわなつまつりの共催 ・市民運動会の運営 ・運営・活動の調査研究

地区名		協議会名称	主な事業内容
26	鶉	鶉まちづくり協議会 (設立 H27.3.1)	・夏まつり事業の主催 ・登下校時の子どもの見守り活動の充実 ・青色回転灯車両による安全パトロール
27	岩	岩まちづくり協議会 (設立 H27.8.30)	・防災マニュアルの作成 ・ホームページ開設の検討 ・コミュニティバスの利用促進検討
28	城西	城西まちづくり協議会 (設立 H27.10.21)	・地域音頭復活のための保存会の設立 ・地域史誌編さん準備 ・早田川クリーン作戦
29	七郷	七郷いきいきふるさとづくり 委員会 (設立 H28.1.17)	・あんしんあんぜんなまちづくり活動の実施 ・各種催事への協賛・後援・協力
30	柳津町	柳津町まちづくり協議会 (設立 H28.2.10)	・こどもの日イベントの開催 ・地域美化活動への協力 ・防災・高齢者対応研修の開催
31	厚見	厚見まちづくり協議会 (設立 H28.2.28)	・独居高齢者支援活動の実施 ・児童登下校見守り活動の実施 ・各種催事への協力
32	早田	早田まちづくり協議会 (設立 H28.3.9)	・春まつりの共催 ・県“ぎふ清流福祉エリア”事業への協力 ・青色回転灯車両による安全パトロールの実施
33	金華	金華まちづくり協議会 (設立 H29.2.17)	・まちづくりの芽の発見 ・情報紙の発行 ・次年度以降の活動検討
34	木之本	木之本まちづくり協議会 (設立 H29.2.19)	・児童登下校見守り活動の実施 ・子ども本神輿 ・青色回転灯車両による防犯パトロール
35	加納東	加納東まちづくり協議会 (設立 H29.2.26)	・清水川さくらまつりの開催 ・ほたる鑑賞会の開催 ・三世交流ふれあい盆踊り大会の開催
36	徹明	徹明まちづくり協議会 (設立 H29.12.6)	・まちづくりの芽の発見 ・情報誌の発行 ・次年度以降の活動検討
37	加納西	加納西まちづくり協議会 (設立 H29.12.15)	・まちづくりの芽の発見 ・情報誌の発行 ・次年度以降の活動検討

## まちづくり協議会の今後



岐阜市は、人口減少社会、高齢社会が現実化するなかで、人々による相互扶助の社会基盤をしっかりと地域社会につくりあげるためにも、全 50 地区へのまちづくり協議会の設立を促進し、市全体として地域の課題に取り組むことができる体制を整えていきます。そして、全 50 地区にまちづくり協議会が設立された段階で、まちづくり協議会を束ねる連合した住民組織制度の導入を検討すべきであると考えています。

まちづくり協議会の最終的に求められる姿は、市から一定の自主財源が付与され、住民自身がまちづくりの主体として、責任を担いながら、財源を執行していく、いわば自立した組織であることです。このような自立型のまちづくり協議会は、多様な地域核のある都市として、地域独自の多様性を生み出し、地域の持続性、継承性を維持する重要な住民自治の目指すべき姿となるものです。

さらに、自主財源を活用した自らの公益性ある地域活動、住民自治活動を行うのに加え、地域内のボランティアや様々な住民活動を支援するなど、小規模な住民自治を活性化させるような、地域の住民自治のリーダーシップを担うことも役割として期待されるところです。

こうした中で、まちづくり協議会の活動と行政からの支援についても様々な考え方に基づき補助金との整理をする必要があります。そこで、まちづくり協議会を支援する地域力創生事業制度の再設計を検討していく中で、一律な枠組みを行政が押し付けるのではなく、地域のニーズにあった支援や組織体制のほか、自主的な地域活動事業や行政への協働事業に関する提案などの地域の声や考えをとりまとめた「(仮称)我がまちプラン書」の策定により、市が地域の自主性を尊重し、多様性と個性ある地域づくりと、成熟度の高い住民自治を促進していきたいと考えています。

～岐阜市都市内分権推進構想（平成 27 年 3 月策定）より～



# 地域のまちづくりに頑張っている人たちの「生の声」



## まちづくり協議会活動に取り組んできて「良かった」こと



### <組織体制>

- ・単体でできない事が**複数団体の協力**でできることを実感した。従来組織で対応できなかった特色ある活動が生まれた。
- ・住民がだれでも地域のまちづくり活動に**参画できるシステム**ができた。
- ・地域の課題について**全体的に共有**できた。テーマごとに**活動の分業体制**ができた。

### <つながり>

- ・地域交流が密になり、**まちづくりへの参画が地域活性化につながった**。住民の**連帯感が強まった**。
- ・いろいろな人と話す機会ができ、**多世代交流や出会いの場**になっている。
- ・高齢者を中心に「**生きがい**」が芽生えた。
- ・総合広報誌の発行やホームページでより密な**情報共有化**が進み、地域住民の参加にもつながっている。

### <発見>

- ・自分の住む地域が、歴史的に価値が高い地域であるとわかった。地域を知ること**郷土愛**が芽生えた。
- ・活動のリーダーや専門的活動分野での**人材が発掘**できた。

## まちづくり協議会の活動や組織づくりで「苦労した」こと

### <組織体制>

- ・各種団体の**事業が競合**する場合がある。
- ・組織づくりで**各リーダーの役割を整理**すること。
- ・**関連団体の役員任期が短く**、役員交代で活動継続するため、一から説明する必要が生じる。
- ・担い手の高齢化により**新たな担い手づくり**が必要。特に**事務局を担える人材の発掘**が急務。

### <思い>

- ・自治会と各種団体が、**お互いに協力し合う意識づくり**。
- ・協議会**全体の意思疎通**と情報伝達が行き渡りにくい。
- ・新しい企画は「**負担がかかる**」と**反対する人も多かった**。
- ・活動が認知されるまで、まちづくり協議会が**理解されない**。



## まちづくり協議会として「これから取り組んでいきたい」こと

### <つながりの拡充>

- ・地域の**つながりをより強くする機能**を高めたい。自治会と各種団体の**コミュニケーション**を、より深いものにする行事を展開したい。
- ・地域内の**企業・学校・歴史文化施設・福祉施設**などの**参加**を得て、広い協働関係をつくりたい。定年退職者や各種団体のOB・OGなど**地域の貴重な人材**にもっと参画してほしい。
- ・**子どものころから地域との関わり**をつくる取り組みに力を入れ、次世代の地域の**担い手・人材育成**に取り組むたい。
- ・**若い人たちへの発信力**を高め、参加を増やし、力を発揮してもらいたい。

### <活動の発展>

- ・地域住民から出てくる**課題や要望に応えられる活動**をしたい。
- ・安全・安心のまちづくり、災害に強いまちづくりに**取り組みたい**。
- ・現在の**活動の見直し**や検討方法そのものを試すなど、**みんなで考える場**を増やしたい。
- ・**他の地域と交流**をし、先進事例などの**情報共有**を図りたい。自分たちの地域の**参考**にしたい。



# ●まちづくり協議会の活動事例



## 事例① ふれあい市場（京町地区）



- ・地域で高齢化が進む中「買い物に行きづらい」という住民の悩みに対する支援活動の一環として始まる。
- ・「住民同士が顔を合わせ、交流できる機会にもなる」と好評を博している。他地域からも訪れる人がいるほど。

## 事例② 響白山夏祭り（白山地区）

・地域の子どもたちから、学生、お年寄り、さらには企業の皆さんも参加。三世代交流を図る貴重な行事となっています。

若者・企業をはじめ、多くの人に参加・参画し、まちづくりの新たな担い手を得ることができました。



## 事例③ ホタル祭りの復活（西郷地区）



以前行われていた「ほたる祭り」を復活させようと活動。カワニナが元気になるように「カキガラ」を撒いています。「たくさんのほたるがでますように…」

地域の自然の素晴らしさを再認識することができました。

### 【お問い合わせ】

〒500-8076

岐阜市司町 40 番地 5

岐阜市市民参画部 市民活動交流センター（058）264-0011（直通）